

萬 亀

B A N K I

2026年9月

vol. 155



[特集]

大いなる秋日 山門大施食会法要



もくじ

- 1 住職挨拶
- 3 **[特集]**
大いなる秋日
山門大施食会法要
- 7 **万象供養感謝祭**
- 9 暮らしをととのえる
お寺のおはなし
- 10 東長寺こども食堂
- 11 お知らせ
- 15 山内行事
- 17 東長寺基本情報
- 18 ご縁のゆくえを考える
暮らしの安心相談

住職挨拶

熊本地震災害により、厳しい状況におかれている皆様は心よりお見舞い申し上げます。被害に遭われた全ての方、復興に尽力される方々に心を寄せています。東長寺関係者にも熊本出身の者がおり、地震発生の一報が届いた際にはすぐに連絡を取ったのですが、本人は大きな被害はないと聞き安堵したと同時になんとも言えない感情が残ったものです。彼の安全は幸いです、今回の災害にて命を亡くされた方もいる中で、

幸せがあるはずありません。勝手な自分を自覚させられます。私の世代であれば多くの方が耳にしたであろう楽曲で、海外で飛行機事故が起きた際、乗客に日本人はいませんでしたと聞いた時の感情を歌ったミュージシャンがいました。無論自分に親しい方の安否が何よりも気になるのは無理もないことです。一方で同じ地域に住む私の大切な人の大切な人、その方が大事にしている場所や思い出のことまでに思いを巡ら



せば、そこに無関心でない自分でありたいとも思うところです。

東長寺縁の会が立ち上がった約三十年前は個人を対象とする永代供養墓が個人主義を象徴する時代の産物だと表現されたこともありました。家族で護る先祖代々の墓から離脱し、自分の意思で自分の終の棲家を選ぶ、その選択肢は遺族に対する思いやりだということ最も尊い部分は軽んじられました。多くの会員様がその意を汲み育んでくださったことで、今や縁故を超えた個の繋がりがこそが、特定の血族を重んじる習慣よりもより大きな広がりを生み出していることはひとえに皆様のお力の誠だと心より感謝しております。

私たちは奇跡のような尊い日々を生きていて、遠く離れた誰かにさえ影響を受け、与えているのだと知らされます。今、私たちが立

っているこの大地は何万年もの歴史の中で存在したあまねく命によつて育まれ、地球の真裏に住む人として無関係ではない。一人で生きている人間はいないし、私たちが与えられた奇跡のような日は誰か一人を超えて、多くの人に感謝する日であり、それを一年に一度考えるのが大施食会なのだと言えます。

十一月三日、文化の日は幾度となく開花してきた文明の下に私たちが生まれ、この大地にその足跡をつけてきたことを思う日。東長寺大施食会に吹く風が、皆様の心模様小さな気づきや予感を与えるそんな日になるようにこれからも毎年の大切な行事として育んでまいります。年に一度の寺院最大の供養祭典、大施食会にて山内一同、皆様のご参詣を心よりお待ちしております。 合掌

東長寺住職

瀧澤遥風

特集

大いなる
秋日

さん もん だい せ じき え ほう よう

山門大施食会法要

ご先祖や亡くなった親しい方々へ感謝を手向けるのが夏のお盆ならば
秋の山門大施食会は、その感謝の祈りから地続きにつながるもう一つの大切な法要です

今、自らがこの世界にあるということを支えている無数のご縁に手を合わせて
有縁無縁を問わず亡き方々を想う施食会法要は
今を生きる私たち自身を見つめ、心を養う時間でもあります

開催日

11月3日
文化の日

東長寺にご縁をいただく僧侶と檀信徒皆さまが
年に一度、一堂に会しおつとめする最大の法要へ

今年もどうぞ
ご一緒にお参りください



夏のお盆につづく 秋の施食会へ ぜひ、お揃いでご参列を

当山では、一年を通してさまざま

まな年中行事や合同法要を厳修
しております。それぞれに大切
な意味がありますが、なかでも
夏の盂蘭盆会と秋の施食会は、
ぜひ合わせてご参列いただきたい
法要です。なぜなら、この二つ
の法要をともにおつとめすること
で、ご先祖様への感謝が、私た
ちを支えるあらゆるいのちへの感
謝へと拡がっていくからです。

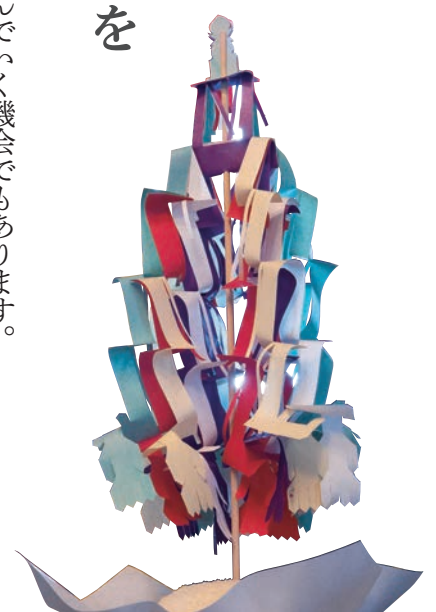
盂蘭盆会では、ご先祖様や先
立たれた大切な方々へ感謝を捧
げます。そして施食会では、そ

の感謝の心を、私たちを支える
すべてのいのちへと向けてまいり
ます。夏から秋へと続くこの流れ
は、供養の心をより広く、深く

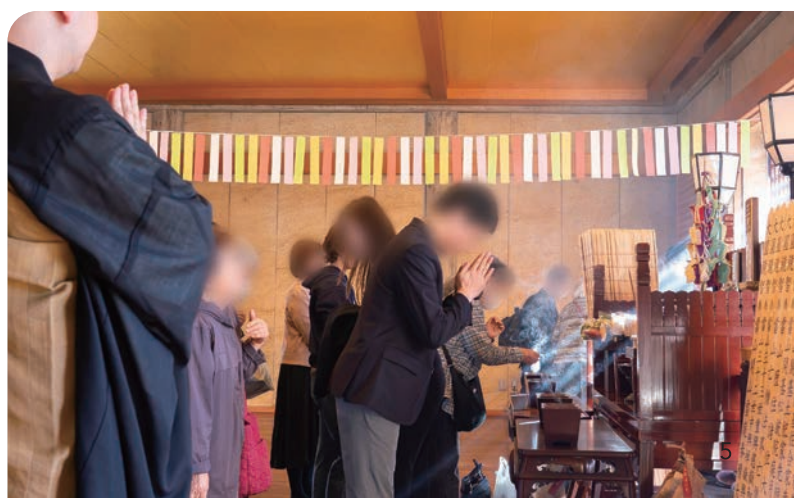
育んでいく機会でもあります。

「供養」とは、「供給資養」を略
した言葉です。「供給」とは供え
与えること、「資養」とは根本を
養うこと、つまり自らを養い育て
ることを意味します。亡き方へ思
いを届けるだけが供養ではあり
ません。手を合わせる自らもまた
感謝や慈しみの心に養われ、生か
されていることに気づいていく営
みなのです。そのような心は、身
近な人との和を育み、やがて社会、
そして世界の平和を願う心へとつ
ながっていくことでしょう。

この秋の施食会では、あらゆる
ご縁に手を合わせ、供養が私た
ち自身をも養う営みであること
に、どうぞ思いを寄せてください。



僧侶と檀信徒が一堂に集う 特別な一日



外の世界へと向かっておつとめする 唯一の法要

何みかも特別な、施食会の日。

本堂では御本尊の反対側に施食棚が整えられ、読経やお焼香も水の苑へと向かっておつとめします。これは、普段は顧みられることのない夥しい命や様々な存在に向けて、供養のちからをお寺の外へと広げ、届けるため。このように壮大な供養を施すために、施食会に限り全国の寺院や山内から二〇名もの僧侶が集います。そして一〇〇余名を超

える多くの参列者と共に手を合わせます。

華やかな五色の幡が並ぶ中、シンバルのような鑓鉦と平太鼓の音色が重なり合い、静かな法要とはまた異なる、荘厳で賑やかな空気に包まれます。

日々の忙しさや自身の欲求からひととき離れ、亡き方や多くの命へ供養を手向ける。皆様とその大きな回向を巡らせる一日を分かち合いたいと思います。



施食幡で 本堂を五色に彩りましょう

縁の会・結の会会員様に施食幡をご用意しています。ご供養の証としてお申し込みください。山内僧侶がお名前を一枚ずつ書き込みいたします。



東長寺特製のお弁当を ご用意しています

施食会の「食を施す」という本来の意味を思いながら、参列者の皆様と共に味わう時間をお過ごしく下さい。



本堂に上がるのが大変 という方へ

当日は食堂にモニターを設置し法話・法要の映像と音声を流します。移動が難しい方は食堂からご参列ください。

新盆を迎えられた皆さまへ

大切な方を亡くされたばかりの一年は、悲しみとともに「もつと何かできることはないだろうか」とのお気持ちを抱かれる方も少なくありません。施食会は、その思いを静かに手向ける法要です。ぜひお参りください。

読経を聞き、焼香し、手を合わせる。そのひとつひとつから、亡き方とのご縁をあらためて感謝いたしましょう。

どうぞ、一緒にお参りください

施食会法要ご参列は、お弁当の準備などの都合上、事前のお申し込みをお願いしております

詳しくは16ページ「山内行事」をご覧ください

御とうばや施食幡の申し込み方法も合わせてご確認いただきますようお願いいたします

東長寺独自の
法要

11月23日
祝日開催

万象供養感謝祭

大切な存在にもう一度 「ありがとう」を伝える日

万象供養感謝祭は、生きとし生けるものすべてに
感謝を捧げる法要です。

とくに、人生を共に歩んできたペットの供養をいたします。

何年も前に見送ったペットであっても

充分なお別れができず

ずっと頭から離れないでいるならば

ぜひご参列なさってください。

心からの『ありがとう』を伝えましょう。



開催情報

- 日時：11月23日(月・祝) 受付 10:30開始
 - 場所：文由閣5階「慈嶽堂」※エレベーター完備
- ご参列にあたり、事前のお申し込みは不要です。
受付時間に文由閣へお越しください。
※詳細情報は16ページ「山内情報」もご覧ください。





同じ思いを抱く皆様が集い 供養を共に

当山では本年4月より、大切な存在を見送るための「ペット火葬」を開始いたしました。檀信徒の皆様のほか、お寺周辺の地域の方からも申し込みを頂いております。今回の万象供養感謝祭では、これまでペット火葬を執り行なったご家族の合同法要もあわせて執り行います。



万象供養感謝祭(昨年の様子)

「万象」に込められた想い

私たちがこの世を生きていく中で、自分を支えてくれているのは人間だけではありません。

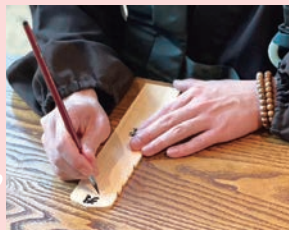
共に暮らしたペットはもちろんのこと、長年愛用した仕事の道具、心を豊かにしてくれた趣味の品々……。それらひとつひとつが、あなたという人間の「世界」を形作り、日々の暮らしを陰で支えてくれているのではないのでしょうか。

「万象供養感謝祭」の「万象」とは、生きとし生けるもの、そしてあなたを取り巻くすべての存在を意味します。あなたの人生という世界と一緒に作り上げ、豊かにしてくれたすべての存在。そのひとつひとつに想いを馳せ、心からの「ありがとう」を届けることを願い、この法要をおつとめしております。



“あの子”の名を「花とうば」に添えて

この法要に限り、ペットの花とうばを承ります。ペットのお名前を僧侶が一つ一つ書き上げます。亡くなったペットへ話しかけるような気持ちで、御とうばを立ててはいかがでしょうか。



お申し込み締切日 **11月15日(日)**

お申し込み方法 お電話にて受け付けます。☎ **03-3341-9746** (9時30分～17時)

暮らしをととのえる

お寺のおはなし

坐禅をヒントに芸術鑑賞



文由閣・龍樹堂を包む壁画は現代美術家の大船真言氏が手掛けた「相 Phase」。
鉱物を砕いた岩絵具の放つ光は、時間や心模様で様々な表情に。

秋

の気配が近づくと、美術館へ足を運びたくなりま

す。けれど、せっかく作品の前に立ったのに、どこか集中できないことはありませんか。隣から聞こえる「これテレビで見た」というおしゃべりや、撮影のために次々と掲げられるスマートフォンの画面。作品を受け止める前に誰かの言葉が頭に入ってきてしまう——そんな経験は誰にでもあるかもしれません。ただ、少し視点を変えてみると、集中を妨げているのは周囲の賑やかさだけではないようです。作家の名前、制作年代、「国宝」という肩書き。そうした知識はそれを得る楽しさがある反面、私たちは作品そのものではなく、頭の中の「情報」を見てしまっていることもあるのではないのでしょうか。

* * *

をするときのように——。まず、解説は後で読むことにする。知識を一度忘れ、正しい解釈を探さず、良い悪いの判断も手放してみる。ただ作品の前に佇み自然と湧き上がる感情を静かに眺めてみる。情報というフィルターをそつと外してみたとき、作品が変わるのではなく、自分自身の「見方」が鮮やかに変わっていく感覚に出会えるかもしれません。そこには、素直な心が映し出されています。

* * *

もちろん、芸術に正解の鑑賞法はありません。解説を読み込み、会話を楽しみながら巡るのも魅力です。ただ、もし次に美術館へ行く機会があれば、あるいは東長寺の山内を歩く際にも、一つの作品や仏像の前に、ただ静かに立ってみてください。あらゆる情報があふれる現代だからこそ、自らの感覚を取り戻す「静かな時間」を、次の休日に過ごしてみませんか。



とうちょうじ 東長寺こども食堂



子連れの方ならどなたでもご利用いただける、食事の場と、遊び、学びの場を提供するためにボランティアスタッフが運営しています。

こども、そして保護者にとっての居心地のよい場所であることを大切にしています。

※詳しくはお電話またはInstagram、Facebookよりお問い合わせください。

Instagramは
こちら！



Facebookは
こちら！



**ウナギと花火が届ける
温かな思いと日本文化**

この夏、「お腹を満たすだけでなく、日本の文化も子どもたちへ伝えたい」という思いを込めた、二つの温かいご寄付をいただきました。

一つは、土用の丑の日に合わせたウナギです。『う』のつく食べ物を食べて夏を乗り切る」という昔からの風習とともに、子どもたちが元気に夏を過ごせるようにとの願い、そして「日本の夏のごちそうである

ボランティア募集 ご連絡先

電話

03-3341-9746

メール

ayakot@tochoji.org

担当：金剛地(こんごうち)・松村

こども食堂開催日

9月 8日(火)・27日(日)
10月13日(火)・25日(日)
11月10日(火)・29日(日)
12月 8日(火)・20日(日)

ウナギを味わってほしい」という温かなお気持ちを添えて、お届けくださいました。

もう一つは、今では大変貴重となった国産の手持ち花火です。一本一本が職人の手仕事によって作られた花火には、日本の夏の風景と、ものづくりの伝統が息づいています。子どもたちが花火を囲み、夏の夜を楽しむひとときも、きっと心に残る大切な思い出となることでしょう。

季節の行事や受け継がれてきた風習を子どもたちへ伝えたい——そのような思いを寄せ、食事だけでなく、その背景にある文化や思いまで託してくださる方々がいることを、大変ありがたく感じています。私たちもまた、同じ心を持ち、子どもたちへ届けることを大切にしています。こうして、人から人へと思いをつなぐ役割を担わせていただけることに、心より感謝申し上げます。

こども食堂に
ご賛同いただき、
ご寄附くださった方々

鈴木杜幾子様、矢野邦子様、須藤揚子様、丸山美和子様、須田早野江様、前田高雄様、三崎ゆきこ様、榎島文男様、那須京子様、東長寺ボランティア会様、匿名ご希望15名様

皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。郵便振替口座へご寄付の際に、ご芳名を記載させていただける方は是非ご一報ください。



今年も七夕には、お寺の門前に笹を飾り、短冊に願いを書いていただきました。お預かりした願いが届くよう、本堂で心を込めてご祈祷しました。

東長寺のSDGs
短冊に託された願いを
お坊さんがご祈祷

引き続き、お米や食品、またはお米券や余っている商品券などを募集しております。尚、ご送付の際は、お手数ですが、内容・日程等を、事前にご連絡いただけますようお願いいたします。また、「こども食堂宛に寄付金を送金したい」という有り難いお声を受けて、振込口座を開設しています。

● ゆうちょ銀行(郵便局)から振り込む場合

[口座記号番号] 00160-1-768735

[口座名称] トウチョウジコドモシヨクドウ

● 他の銀行から振り込む場合

[銀行名] ゆうちょ銀行 [店名] 〇一丸(ゼロイチキュー)

[店番] 019 [口座番号] 当座0768735

[口座名称] トウチョウジコドモシヨクドウ

[問い合わせ] 03-3341-9746 東長寺(担当:金剛地)

東長寺では、持続可能でよりよい世界を目指しながら「誰一人取り残さない」という国際目標「SDGs」の実現に身近なことから取り組んでいます。このページでは、こども食堂の活動を中心に、その他のSDGsアクションをご紹介します。

お知らせ

文由閣で蚤の市を開催します！

秋のお彼岸は

「ものめぐり市」へ

お彼岸の恒例となった東長寺の蚤の市「ものめぐり市」を今年も開催いたします。秋彼岸会法要やお墓参りの際にお立ち寄りください。なお、出品には規約があります。出品希望の方は9月5日まで必ずご連絡ください。

03-3341-9746

会場…文由閣3階
日時…9月19日(土)～23日(水・祝)
10時～16時

親睦囲碁大会 開催のお知らせ

例年とても盛り上がる囲碁大会を今年も開催いたします。檀信徒に限らず、どなたでも参加可能です。段位、級位も問いません。当日は参加者でお弁当をいただきます。和やかな交流もお楽しみを。囲碁愛好の方々はお誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

開催日時

11月26日(木)10時30分～15時30分

大会形式 トーナメント方式 ※実施

要綱の詳細は碁縁の会方式に準ずる

参加費 3千円(昼食弁当、賞品代を含む)

参加方法 10月末日までにお電話にてお申し込みください。

03-3341-9746(担当・瀧澤玲子)

主催 東長寺碁縁の会

結の会 カラーお位牌に 新色「桜」が登場



結の会では、輪島塗によるやわらかな色彩のカラーお位牌が好評です。このたび、新色「桜」が加わりました。文由閣にて、ぜひご覧ください。

添菜单

小林敏明様(お線香たくさん)
伊藤典子様(タオルたくさん)
堀江洋子様(雑巾たくさん)
須田早野江様(お線香・雑巾たくさん)
彌吉正厚様(お線香たくさん)
前田高雄様(切手たくさん)
匿名ご希望 1名様
誌面をもって深くお礼申し上げます

手作り品バザーで 熊本復興支援を



本院の食堂(じきどう)に常設している手作りバザーの売上を、熊本の地震復興支援として寄付いたします。秋のお彼岸や大施食会、日々のお参りでご来山の際は、ぜひお立ち寄りください。

皆様の温かいご支援・お買い上げをお願いいたします

合同法要ご参列と御とうばの インターネット申し込み を開始します

6月より開始した東長寺のインターネット申し込みシステムは、おかげさまで好評で、すでに多くのご利用をいただいております。これまで日々の御とうばに限り受付可能でしたが、このたび、秋彼岸会法要・山内大施食会の「法要参列」ならびに「御とうば」もお申し込み可能になりました。インターネット申し込みのご利用には、専用サイトへの事前登録(無料)が必要です。下記枠の説明をご覧ください。

東長寺インターネット申し込みのご利用は
こちらからどうぞ

<https://tochoji.info/member/>



スマホ・パソコンでこんなに便利に

- これまで必須だった「合同法要のはがきの投函」が不要に！
- 24時間いつでも受付。ご自宅から簡単に予約完了！

インターネット申込みは、合同法要の「ご参列」、「御とうば」、日々の「花とうば」のお申し込みにご利用いただけます。

開催済 山内行事のご報告

■新盆合同法要(7月5日)

しつとりとした梅雨空に包まれる中、初めてのお盆を迎えられたご家族が集い、それぞれ故人への思いを胸に、共にご供養をおつとめいたしました。



新盆合同法要の様子

■盂蘭盆会法要

(7月13日、8月11日)

厳しい暑さでしたが、大勢の皆様がお参りしてくださいました。ご先祖様に感謝を捧げ、ご参列の方々と共にお経を唱和いたしました。

京都・吉祥院にて 社会福祉活動を開始

東長寺では、『あなたらしくよく生きるために』を理念に、一人ひとりが安心して自分らしく暮らし続けられるよう、社会福祉にも取り組んでいます。2025年11月に京都・吉祥院に完成した軽費老人ホーム『キョートケアハウス』は、全室個室・全館バリアフリーの安心して暮らせる住まいです。京都府外にお住まいの方もご入居いただけます。

都市型ケアハウス
「キョートケアハウス」
住所：京都府京都市南区吉祥院
向田東町9



キョートケアハウス外観



学びと
対話

永平寺の修行について

日 時：9月30日(水) 14時から 会場：文由閣3階 講堂
講 師：深澤亮道(曹洞宗僧侶)
参加費：檀信徒 無料(檀信徒関係者 1,000円、一般 2,000円)
皆さまから関心の高い雲水の暮らしや修行の実際を、DVD映像や質疑応答を交えながら解説します。*お坊さんに聞いてみたいことを用意して、ぜひ、お気軽にご参加ください。

映画と
対話

第75回ベルリン国際映画祭パノラマ部門選出『ミックスモダン』 藤原稔三監督作品

日 時：11月21日(土) 13時半開場 14時上映開始
会 場：文由閣3階 講堂
参加費：檀信徒 無料(檀信徒関係者 1,000円、一般 2,000円)

【あらすじ】「人生をやり直したい」少年院を出た男人は、お好み焼き屋を営む博之と園子に受け入れられ、懸命に働き出すが――。(106分/日本語字幕付)
*博之を演じる藤原監督も来場します!



参加方法

いずれも事前予約制です。
お早めにお電話にて申し込みください

料理と
対話

分かち合う食卓

——世界の家庭料理と文化の時間

家庭料理を通して、その土地の風土や歴史、暮らしに息づく文化を味わいます。同じ食卓を囲み、語り合うひとときを通し新たな気づきや出会いが生まれ、自らの心にも静かに目を向ける——温かな対話と体験の場を目指します。

● 第1回 韓国の食卓

講師による調理デモンストレーション、完成した料理を召し上がっていただきます。

日 時：10月28日(水) 12時~14時半

会 場：本院

講 師：キム・ヨンジョン(韓国料理研究家 @yeonjong.k)

参加費：檀信徒 3,000円

(檀信徒関係者 4,500円、一般 5,500円)

【当日のメニュー】 茄子の五目炊き込みご飯、
海鮮デンジャンチゲ、ニラキムチ

*ヨンジョン先生のおもてなしおかずもお楽しみに!



レシピ本出版や
TV出演を多数
手掛ける先生です

☎ 03-5315-4015 定員：各回20名

集まる・学ぶ

寺のあるくらし

ひと月に1度、お寺で過ごす予定を入れてみませんか。

新しい出会いや気付き、ちょっとした学びを探しに、ぜひお寺へお越しください。

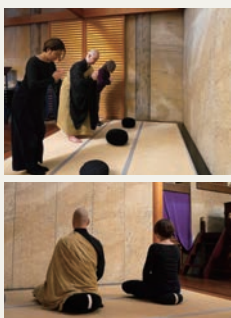
※印の付いた教室・同好会に新規参加ご希望の方はお電話にてお問い合わせください

仏教に触れる 集いと同好会

【坐禅会】

坐禅はお坊さんだけが行う難しい修行ではありません。

もしもあなたが、つけっぱなしのテレビや、いつも手放せない携帯電話に囚われているのなら、坐禅をしてみませんか。頭の中に溢れる無数の情報を、全部オフにして、自分のことを静かに慈しむ時間を暮らしに取り入れてみましょう。



初めての方も、お坊さんが案内しますので、ご安心ください。



姿勢と呼吸を整え、さらには心を整える「坐禅」。まずは姿勢と呼吸に集中してみましょう。

参加費…お布施(3百円程度)

場所…本院

開催日…9月12日(土)

10月17日(土)

11月14日(土)

12月12日(土)

時間…17時30分より

※参加希望の場合は事前に電話で開催を確認してください(葬儀で急遽中止になる可能性もあるため)。

※初めて参加する方は、少し早めにお越しください。お坊さんから説明があります。

※足を組みやすい、ゆったりとしたお召し物でご参加ください。

【写経の会／お経の会】

般若心経を丁寧に書き写す写経の会と、仏教を学ぶ本をすこしづつ読み上げて学ぶお経の会を同時開催しています。道具または本の用意がごさいます。

参加費…各会千円

場所…本院書院

開催日…9月18日(金)・10月16日(金)

11月13日(金)・12月18日(金)

※11月は第2週に開催

時間…11時より

※写経の会、お経の会は別々の会となります。最初に合同でお経を読んだから、各会に分かれます。

【コーラス同好会】

月に一回、歌好きな仲間が集まって合唱しています。みんなと一緒に歌うって、楽しいですよ!

参加費…2千円

場所…本院カフェきあん

開催日…原則第三金曜日

時間…14時より

指導…高部さち先生

(藤原歌劇団準団員・ボイストレーナー)

※先生のご都合で、第三以外の金曜日になる場合もあります。

各種教室と同好会

【碁縁の会(囲碁)】

静かな空間に碁を打つ音が響く、集中と交流のひとつき。初めての方もぜひご参加ください。

参加費…無料

場所…本院カフェきあん

開催日…9月10日(木)・24日(木)

10月8日(木)・22日(木)

11月12日(木)・26日(木)

※26日は親睦囲碁大会開催日

12月10日(木)・17日(木)

※年末の為、第3週に開催

時間…12時30分より

11月に碁縁の会主催の親睦囲碁大会を開催します!

これを機に参加しませんか? 詳しくは11ページのお知らせをご覧ください。



昨年の親睦囲碁大会の様子。初参加の方も含め多くの方が集う、和気あいあいとした大会です。

【太極拳】

深い呼吸とともに、ゆったりとした動きの中から、体軸を整えていきます。年齢を問わず、生涯を通じて楽しむことができます。

参加費… 300円

場所… 文由閣 3階講堂

開催日…

9月2日(水)・9日(水)・16日(水)
10月7日(水)・14日(水)・21日(水)
11月4日(水)・11日(水)・18日(水)
12月2日(水)・9日(水)・16日(水)
時間… 10時30分より

【ヨガ】

ヨガの呼吸、アーサナ(ポーズ)、瞑想をバランスよく取り入れた「ハタヨガ」のクラスです。

ストレッチやセルフマッサージなども行います。ヨガの経験を問いません。運動不足の解消や疲労回復をしたい方へおすすめです。

事前予約制(お電話にて1週間前迄)

参加費… 千500円

場所… 文由閣 5階慈嶽堂

開催日… 9月5日(土)・10月3日(土)

11月7日(土)

※12月はお休みとなります。

時間… 10時30分から11時30分迄

定員… 8名(参加者4名より催行)

※お手数ですがヨガマットをご持参ください。1000円ショップなどで販売のもので十分です!

文由閣サロン

いずれも文由閣1階にて開催します

NEW 【仏像彫刻の会】

親しみやすい円空仏をお手本に、手のひらサイズの仏像彫刻に取り組みます。彫りあげた仏像は「念持仏」として、当日お持ち帰りください。

事前予約制(お電話にて前日迄)

参加費… 檀信徒 3千500円

一般 5千円

開催日… 10月15日(木)

時間… 13時から16時迄

定員… 10名(参加者3名より催行)

連絡先… 結の会事務局

※彫刻刀など道具の用意はごさいます。細かい作業を伴うので、必要な方は読書メガネ(老眼鏡)のご持参を。

初開催!



【テーブル茶道】

流派にとらわれず、お茶を点ててみましょう。道具の用意もごさいます。開催中は好きな時間に来てお稽古できます。

事前予約制(お電話にて1週間前迄)

参加費… 3千円

(お茶、季節のお菓子付)

開催日… 9月15日(火)

10月20日(火)

11月17日(火)

12月15日(火)

時間… 14時30分から18時迄

定員… 8名(各回3名より催行)

※お気に入りの道具があれば、ご持参ください。



「テーブル茶道」は椅子に座り、テーブルでたしなむ茶道の会です。季節ごとの味わいを楽しみながら、お茶の知識を深めます。

【テーブル華道】

四季の草花で、暮らしに彩りを添えましょう。道具、花の用意もごさいます。

事前予約制(お電話にて1週間前迄)

参加費… 3千円(花材費込)

開催日… 9月29日(火)

10月27日(火)

12月22日(火)

時間… 14時30分から16時迄

定員… 8名

※使い慣れた生花鋏をお持ちの方はご持参ください。

【お習字教室】

毛筆・硬筆どちらでも基礎からしっかり学べます。はじめての方も経験者の方もぜひご予約ください。

事前予約制(お電話にて1週間前迄)

参加費… 2千円

開催日…

9月7日(月)・14日(月)・28日(月)

10月5日(月)・19日(月)・26日(月)

11月9日(月)・16日(月)・30日(月)

12月7日(月)・14日(月)・21日(月)

時間… 18時30分から20時迄

定員… 8名(参加者1名より催行)

連絡先… 結の会事務局

山内行事

2026.9月 — 12月

「ついで」法要

「日時」9月1日(火)・10月1日(木)・

11月1日(日)・12月1日(火)

各日、18時30分開始

毎月ついでたちにおつとめする、その月に亡くなられた方を偲ぶご供養です。読経では戒名を読み上げ、参列の皆様で水の苑に燈明を流す「萬燈供養」をいたします。檀信徒のみならずごなたでも参列いただけますので、故人とゆかりのある知り合いの方やご友人もぜひお誘いください。

授戒式

「日時」10月1日(木)

お釈迦様より伝えられた戒律を授かり、仏弟子となる儀式です。縁の会・結の会会員で未授戒の方を対象に厳修しています。

まだ授戒されていない方で参列ご希望の方はご連絡ください。

すでにお申し込みをいただいている方には詳細を追って別送にてお知らせいたします。

秋彼岸会



「期間」9月20日(日)～26日(土)

秋分の日を中日とし、前後3日間を合わせた計7日間が彼岸会の期間となります。ご先祖を供養する期間として、お墓参りや善行を心がけましょう。

●お墓参りは、本院・文由閣いづれも開門時間内にお参りください。

秋彼岸会法要

左記の日程にておつとめいたします。万障お繰り合わせの上、御参詣並びに御焼香くださいますようご案内申し上げます。

「日時」9月23日(水・祝)

午前の部：10時30分受付

11時打ち出し

午後の部：13時30分受付

14時打ち出し

●参列のための電話予約は必要ございません。出欠は御とうばのお申し込みとともに、萬亀に同封の「申し込みはがき」にてお知らせください。

●ご参列の有無にかかわらず、萬亀に同封の「申し込みはがき」より、御とうばのお申し込みを承っております。秋彼岸会法要にて、志主のお名前を読み上げ、ご供養させていただきます。詳細は以下枠内をご確認ください。なお、御とうばをお申し込みにならない場合は、「申し込みはがき」の返信は無用です。

秋彼岸会法要 御とうばのお申し込み方法・ご注意

申し込みはがきについて

宛名の面に、ご住所・ご芳名・電話番号を必ずご記入ください。切手は不要です。施主氏名にはフリガナをふってください。

御とうば代金および回料御志納方法

来山時にご持参いただくか「現金書留」又は「郵便振替」よりお選びください。

現金書留をご利用の場合

①萬亀に同封の「申し込みはがき」に必要事項をご記入ください。

②現金書留専用の封筒を郵便局窓口で購入いただき、「申し込みはがき」と代金を同封の上、発送してください。

※必ず「申し込みはがき」を現金書留封筒に同封ください。

郵便振替をご利用の場合

①萬亀に同封の「申し込みはがき」に必要事項をご記入の上、投函ください。
郵便振替の場合は「がき」をお忘れなく！

②萬亀に同封の「払込用紙」にお名前、連絡先をご記入の上、払込手続きを行ってください。

※必ず萬亀に同封の「払込用紙」をご利用ください。

お申し込み締切日 9月12日(土)必着

郵便事情が悪くなり、配達にかかる日数が以前より大変長くなっております。なるべくお早めにご投函ください。

その他

●お檀家御塔婆は1本5千円、花とうばは1本2千5百円です。花とうばは、連名不可とさせていただきます。

山門大施食会法要

お檀家様、縁の会・結の会の会員様と一緒に左記の日程にて開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

【日時】11月3日(火・祝)

正午より 受付・昼食接待

13時 法話 横山俊顕師

福島県安洞院住職(宗務所布教師・曹洞宗総合研究センター講師)

14時 山門大施食会法要

【お檀家の皆様】

●お檀家の皆様には別途詳細のご案内書をお送り致します。ご参列並びに御塔婆のお申し込みは、案内書に同封のがきにて**10月15日(木)**必着でお知らせください。

【回向料】随意(当日受付にてお納めください)

●当日はご参列の皆様にお弁当をご用意しております。ご出席の方の人数を必ずご記入くださいますようお願いいたします。尚、ご参列なさらず御塔婆のみのお申し込みも受け付けております。

●ご欠席の場合、御塔婆代金及び回向料は案内書に同封の封筒に入

れ、塔婆申し込みはがきと共に現金書留にてお送りください。尚、施食会法要は、郵便振替は利用できませんのでご了承ください。

【縁の会・結の会の皆様】

●ご参列の皆様には、ご供養の証として、五色に彩られた施食幡に左記のような書式にてお名前を記入し、本堂内陣または水の苑回廊に掲げます。ただし、色の指定はできませんのでご了承ください。

東長太郎之先祖代々諸精霊

●当日はご参列の皆様にお弁当をご用意しております。準備の都合上、ご参列のお申し込みは**10月15日(木)**必着で萬亀に同封の「申し込みはがき」にてお知らせください。

【施食幡申込料】おひとりにつき5千円(当日受付にてお納めください)

●ご参列なさらない場合にも施食幡の申し込みを受け付けております。法要にて、志主のお名前を読み上げ、ご供養させていただきます。お申し込みの場合は、施食幡申込料及び回向料を現金書留にて

以下の手順で御志納ください。

①萬亀に同封の「申し込みはがき」に必要事項をご記入ください。

②現金書留専用の封筒を郵便局窓口で購入いただき、「申し込みはがき」と代金を同封の上、発送してください。

●施食会法要は、郵便振替は利用できませんので、ご了承ください。

当日ご参列の方に、東長寺オリジナルカレンダーをお渡しします。ぜひ施食会にてお受け取りください(年末にはお配りしていません)。

一万象供養感謝祭

この法要では生きとし生けるすべてのもの、またあなたを取り巻く世界すべてに感謝し、供養をいたします。詳しくは、7・8ページをご覧ください。

尚、縁の会・結の会会員で33回忌を迎えた方の、弔い上げ並びに多宝塔納骨法要「多宝塔諷経」を併修いたしますので、ご家族の方々も左記日程をご確認の上、合わせてご参列ください。ご遺骨は当山にてあらかじめ納骨させていただき、ことをご了承ください。

【日時】11月23日(月・祝)

10時 多宝塔諷経

場所…多宝塔

10時30分 受付

11時 万象供養感謝祭

場所…慈嶽堂(文由閣5階)

【回向料】随意(当日受付にてお納めください)

一観音供養祭

【日時】11月23日(日・祝)／14時より

これまで5月に厳修していましたが今年より日時を変更し、右記の日程にて開催いたします。観音様を讃えるとともに、観音堂にお祀りされた方々のご供養をいたします。

●お塔婆のお申し込みを承っております。ご希望の方は、お電話にてご連絡ください。

●秋彼岸会や大施食会など、季節の大きな法要の時には郵送にてお布施をお預かりした際に、受取済みの連絡を個別に差し上げることができません。誠に申し訳ございませんが、あらかじめご了承ください。



靴下着用用のお願い

まだまだ残暑が厳しい季節。普段は素足でお出かけになる方もいらっしゃるかと存じます。

山内でお履物を脱がれた際には、素足のままではなく靴下などを着用して上がりますようお願いいたします。

東長寺 基本情報

■開門時間について

9時から17時までといたします
(ついでに法要開催日を除く)。

■お墓参りについて

開門時間内にお参りください。また墓所において、害獣・害虫による被害が発生しております。せっかくのお供え物ですが、お参りのあとはお持ち帰りください。

■ついでに法要について

毎月ついでに、その月に亡くなられた方のお名前を読み上げ、ご供養しております。どなたでも予約なくご参列いただけます。

●法要開始18時30分

■御葬儀について

山内葬儀、出張葬儀をおつとめしております。詳しくは本院(電話番号は下記)までお電話にてお問い合わせください。

■花とうばについて

山内法要へのご参列の有無にかかわらず、花とうばを随時承っております。詳しくは左記をお読みいただき、お申し込みください。電話・FAXに加えてオンライン受付も開始しています。

【お申し込み方法(電話・FAX)】

次の①～③をお知らせください。

①故人のお名前

②施主のお名前

※FAXの場合、ふりがなも記載ください。

※施主は連名不可です。

③花とうばの本数

【代 金】1本2千5百円

●お支払い方法…ご来山時にご持参、現金書留(郵送)、各金融機関ネット送金(オンライン受付のみ)

●花とうば受付…

【電 話】下記早見表をご覧ください

【FAX】03-3341-2150

【WEB】左記へアクセスください

オンライン
受付は
こちらより
どうぞ



<https://tochoji.info/member/>

■個別法要について

年忌法要のご予約を承っております。ご家族やご親族など、故人とゆかりの深い方々が集まり、ご供養を行います。また、ご参列が難しい場合には、僧侶が皆さまに代わって法要をおつとめする「代参法要」も承っております。お申し込みは、ご希望月の「3カ月前の1日」より承ります。

●お申し込みはご来山・お電話・メールにて可能です。なおメールは終日受け付けておりますが、受付の確定は、開門後に①ご来山、②お電話、③メールの優先順となります。お急ぎの場合はご来山またはお電話にてお申し込みください。

ご用件別 電話連絡早見表

ご用件に合わせて
各専用番号へお掛けください

電話受付時間 9:30～17:00

■ 個別法要	■ 住所変更
■ 御とうば申込み	■ 坐禅会 等
■ 墓じまい	■ その他各種

本院・代表

☎ 03-3341-9746

縁の会専用

☎ 03-3353-6874

■ 緊急 危篤・訃報ご連絡
※緊急につき、24時間受付
(開門時間外は留守電対応)

■ 結の会 問合せ
■ トータルサポートデスク相談・予約
※「サポートデスクの件で」とお伝えください

文由閣までお電話ください

☎ 03-5315-4015

東長寺 奉賛金窓口

お寺に集う皆様のご奉賛をたまわる窓口を開設しております

これまで多くの方々のご寄進くださり
そのおもいやりとご厚意に心より感謝申し上げます。
お寺の強力なサポーターである皆様へ、報恩をつくしてまいります。
ひきつづきどうぞよろしくお願いいたします!

奉賛金使途:山内メンテナンス、設備維持費、公共料金 など

振込先 口座名称 トウチョウジ

● ゆうちょ銀行(郵便局)から
振込む場合
【口座記号番号】
00180-8-674587

● 他の銀行から振り込む場合
【銀行名】ゆうちょ銀行
【店 名】〇ー九(ゼロイチキョウ)
【店 番】019 【口座番号】当座0674587



お困りごとのご相談

独り身だった叔父が亡くなり、叔父名義の自宅が残されました。急病により突然亡くなってしまうため、遺言書はなく、相続人を調べるに疎遠な親族が複数いることがわかりました。全員の合意が得られず、手続きも面倒なので、不動産の名義変更も売却も後回しにしており、固定資産税だけが毎年かかり続けて困り果てていました。

東長寺トータルサポートデスクが
お答えします

「誰かがなんとかする」では 済まない不動産問題

不動産は預貯金と異なり、相続人全員の合意なしに名義変更も売却もできません。独り身の方が遺言を残さずに亡くなった場合、法定相続人が複数いれば全員での遺産分割協議が必要となり、一人でも話し合いに応じない相続人がいると手続きが完全に止まってしまいます。

今回のご相談では、東長寺提携の

ご縁のゆくえを考える

暮らしの 安心相談

第2回

遺言がない独り身の家… なぜ処分できない？

回答者

東長寺
トータルサポートデスク
泉 真



司法書士と相談者様で打合せを行いました。相続人調査から始め、疎遠な親族一人ひとりへの丁寧な連絡と状況説明を行いながら、遺産分割協議書を取りまとめ、最終的に不動産の売却まで完了することができました。今回トータルサポートデスクの発足に伴ってご相談を承りましたが、もし叔父の方がお元気な時から不動産の評価額の試算と売却への手続きを進めておけば、相続税の支払い期限である10ヶ月以内に、現金を用意することができたかもしれません。不動産をお持ちの方こそ、早めの準備が必要です。

司法書士の ワンポイントアドバイス

不動産相続は親族関係が複雑なほど難航し、裁判に発展するリスクもあります。公正証書遺言で取り扱いを明確にし、専門家を遺言執行者に指定しておくことで、トラブルを防ぎましょう。トータルサポートデスクへ、ぜひご相談ください。

個別のご相談
予約承ります

☎ 03-5315-4015 (文由閣内)
最初に「サポートデスクの件で」とお申し出ください

✉ toiawase@tochoji.org
件名に「サポートデスク相談」と入れてください

檀信徒会館 文由閣のご案内

結の会事務局のスタッフが常駐し、皆様のお越しをお待ちしております

知り合いに東長寺を
紹介したい

資料を取り寄せたい

東長寺や文由閣を
見学してみたい

お気軽なく結の会事務局までお問い合わせください

結の会事務局
お問い合わせは
こちら

TEL. 03-5315-4015

電話受付時間
9:30～17:00(日曜・祝日も受付)

MAIL toiawase@tochoji.org

縁の会会員の皆様へ

結の会の「ペット共葬」や「樹林葬」は、縁の会会員様も契約変更によりお申し込みいただくことが可能です。
詳しくは、文由閣に常駐の結の会事務局スタッフをお訪ねいただくか、上記のお電話またはメールアドレスまで、お問い合わせください。

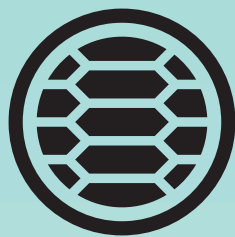
永代供養墓
結の会

詳しく説明した
ホームページも
ございます



<https://tochoji.info/>





東長寺寺報 萬亀

2026年9月号(第155号)

発行所: 曹洞宗 萬亀山 東長寺

発行日: 2026年9月1日

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-34

(代 表) TEL.03-3341-9746 FAX.03-3341-2150

(縁の会) TEL.03-3353-6874

(文由閣・結の会) TEL.03-5315-4015



www.tochoji.jp